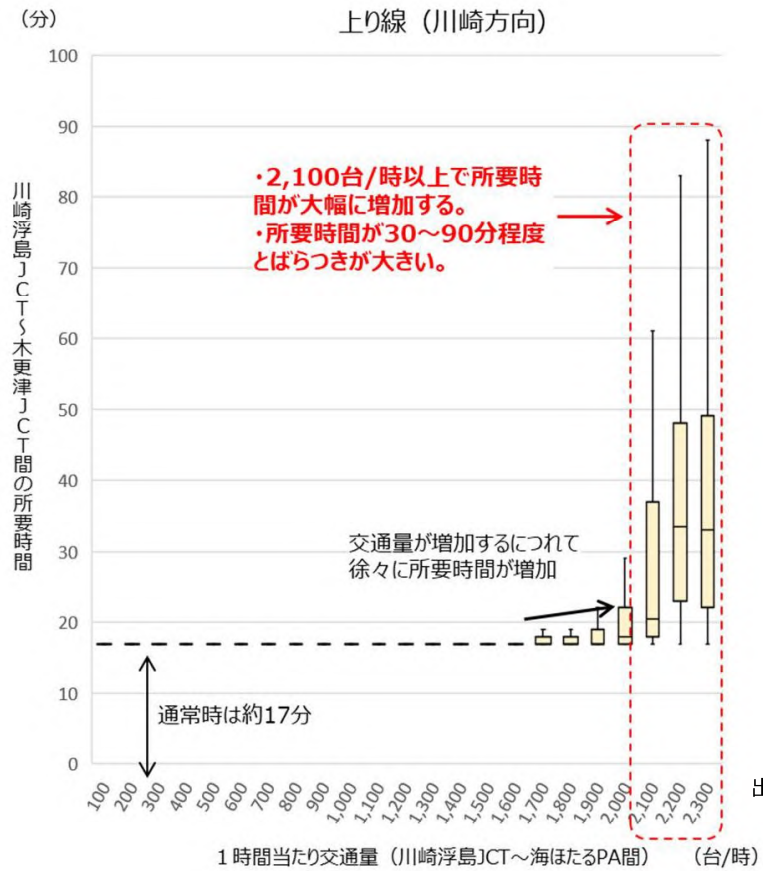


【参考】アクアライン（上り線）における交通量と所要時間との関係

○上り線（川崎方向）は、1時間あたり交通量が2,100台/時以上で所要時間が大幅に増加  
 ○1時間あたり交通量が2,100台/時以上となる時間を短縮することで、渋滞の早期解消につながると思われる。

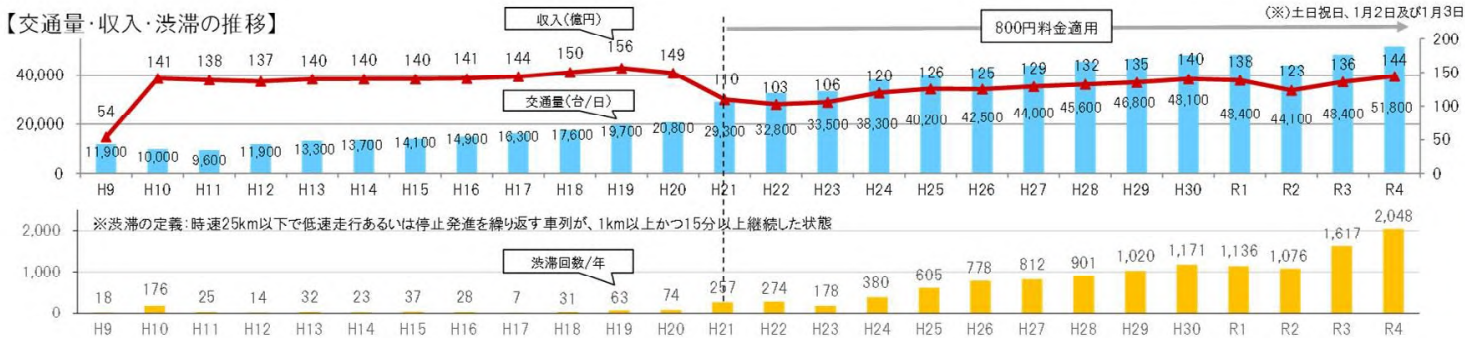


出典 ・NEXCO東日本データ（R4年度）  
 ・第12回千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討WG

【参考】東京湾アクアライン時間帯別料金社会実験 概要

○アクアラインの800円割引導入後は交通量が増加傾向。特に休日は渋滞が顕在化。  
 ○より混雑が顕著となっている休日の川崎方面（上り線）を対象にR5.7.22～社会実験を開始。

【交通量・収入・渋滞の推移】



【時間帯別料金】

